

令和5年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【2年目】

報告日 025年 11月 14日

P T A名		静岡県立藤枝特別支援学校 焼津分校 P T A	
学校	対 象	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱	
	設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部	
	全校児童・生徒数	48人	

1. 使用状況

寄贈物品名	バスケットボールユニフォーム
使用学年及び人数	高等部1～3年 スポーツ部(バスケットボール) 15名
使用頻度	週1回
使用状況	<p>対外試合では、第26回静岡県障害者スポーツ大会に男子と混成から1チームずつ参加し、全員がユニフォームを着用して、試合に臨むことができた。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>背番号付きのユニフォームを着用することで、気持ちが高まりチームには一体感が生まれた。事前にユニフォームを配り、当日まで大事に保管したり、きれいに洗濯して期限までに返却したりするなど、物を大切に管理できるようになった。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>12月に行われる第18回バスケットボールフェスタに向けて練習に取り組んでいる。ユニフォームを着て試合に出ることを心待ちにしている選手が多い。</p>
その他希望や所感など	<p>部員が増え、12月の大会では混成で2チーム(18人)が出場予定である。ユニフォームの数が足りないためビブスを上に着用しなければいけないのが少し残念である。 友達と揃いのユニフォームを着て、バスケットボールに励んだ経験や思い出が、卒業後もスポーツに親しみ、余暇を楽しむ生活につながると感じている。</p>

○第26回静岡県障害者スポーツ大会 わかふじスポーツ大会

試合前練習の様子



男子試合の様子



混成B試合の様子



エコパアリーナで集合写真

